

【2022年卒】インターンシップ参加経験者のうち81.6%は

「オンラインインターン」を経験。「オンラインインターンシップ」で

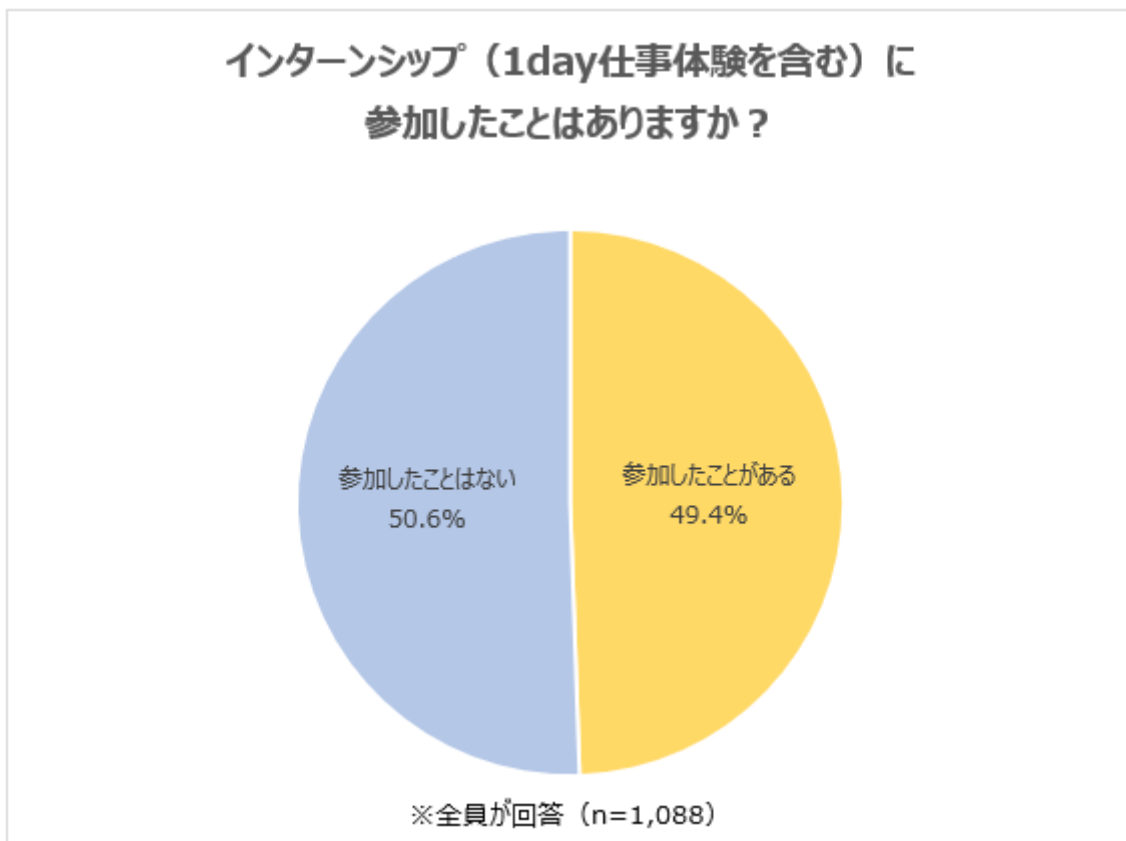
参加して良かったものは「参加者同士でワークをするグループワーク形式」が最多。

株式会社学情は、新型コロナウイルスの感染拡大やテレワークの推奨を受け、2022年3月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、就職活動に関するインターネットアンケートを実施。今回は、「オンラインで実施するインターンシップ」に関して調査しました。オンライン・リアル（直接企業に訪問）を問わず、インターンシップに参加経験があるのは全体の49.4%。インターンシップ参加経験者のうち81.6%は「オンラインインターンシップ」を経験していることが明らかになりました。「オンラインインターンシップ」で参加して良かったものは、「参加者同士でワークをするグループワーク形式」が42.0%で最多。参加者同士でコミュニケーションを取る機会ある形式のインターンシップが人気を集めていることが分かります。

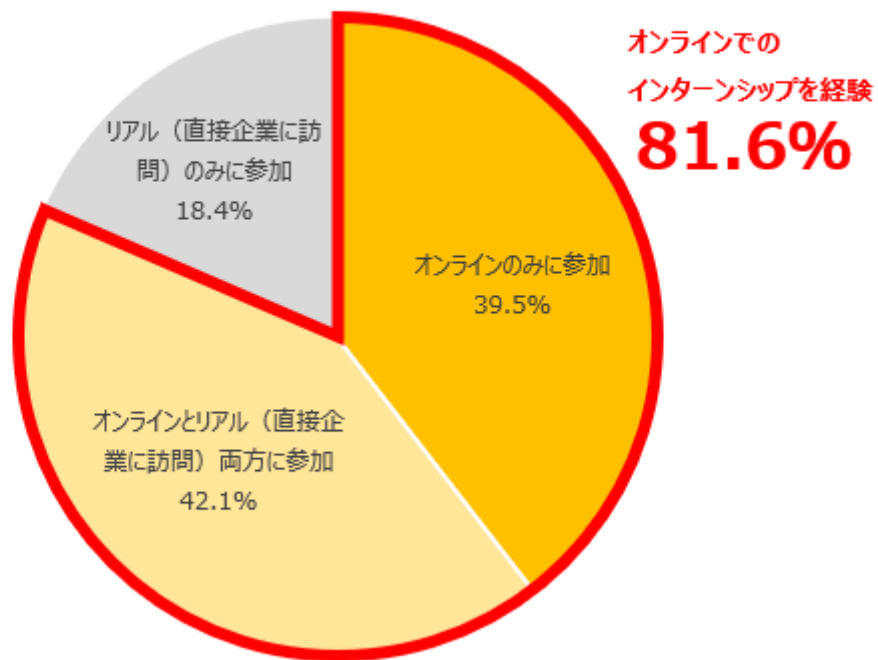
【TOPICS】

- (1) インターンシップ参加者のうち81.6%は「オンラインインターンシップ」を経験
- (2) オンラインで参加したインターンシップは「業界研究や仕事研究などのセミナー形式」が最多
- (3) オンラインで参加して良かったものは「参加者同士でワークをするグループワーク形式」がトップ

(1) インターンシップ参加者のうち81.6%は「オンラインインターンシップ」を経験



参加したインターンシップなどの実施方法



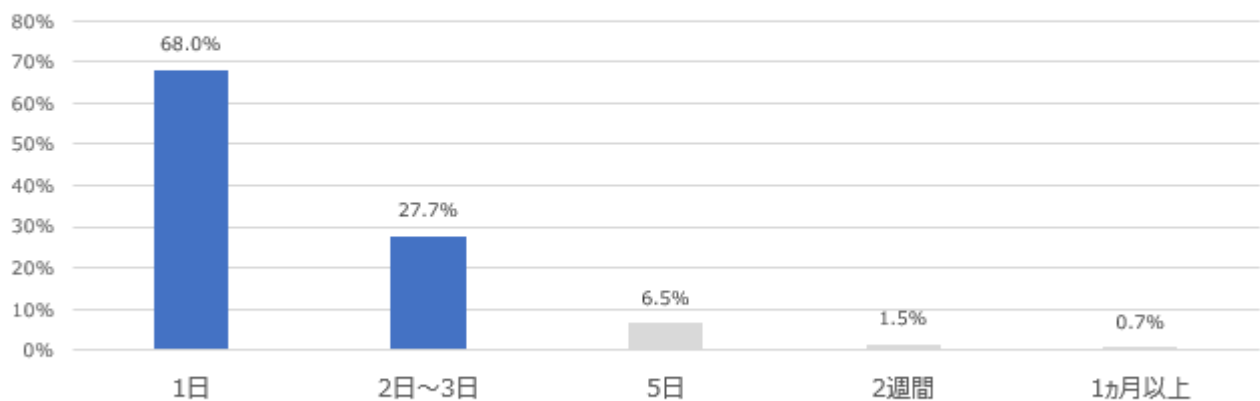
※インターンシップに参加経験がある人が回答（n=538）

オンライン・リアル（直接企業に訪問）を問わず、インターンシップ（1day 仕事体験を含む）に参加したことがあるのは 49.4%で、約半数はインターンシップへの参加経験があることが分かります。

参加したインターンシップの実施方法は、「オンラインとリアル（直接企業に訪問）両方に参加」が最多で 42.1%、次いで「オンラインのみに参加」39.5%と続きます。インターンシップ参加経験者のうち 81.6%は「オンラインインターンシップ」を経験していることが明らかになりました。

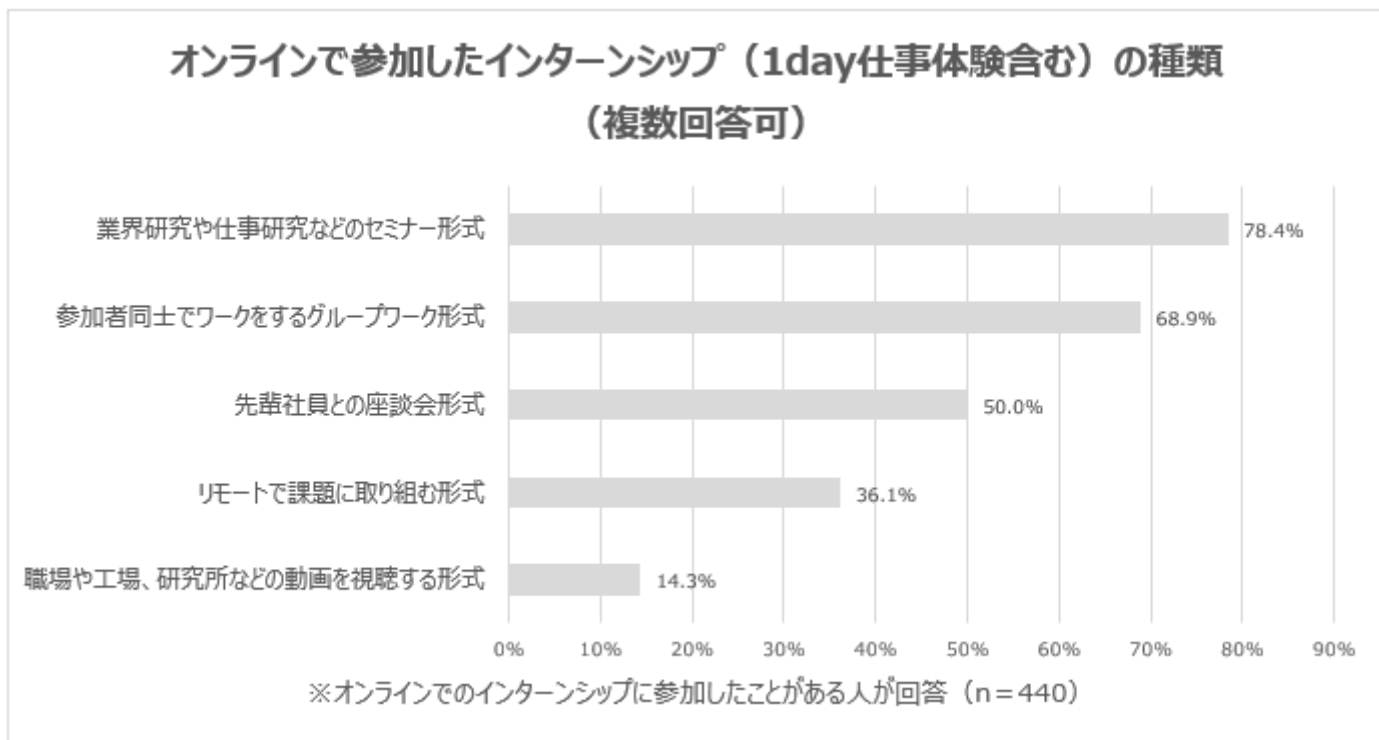
オンラインで参加したインターンシップ（1day 仕事体験含む）の参加日数は、「1日」が最多で 68.0%、次いで「2～3日」が 27.7%と続きます。オンラインのインターンシップは、1日～短期間で実施されるものが多いことが分かります。

オンラインで参加したインターンシップ（1day仕事体験を含む）の実施日数（複数回答可）



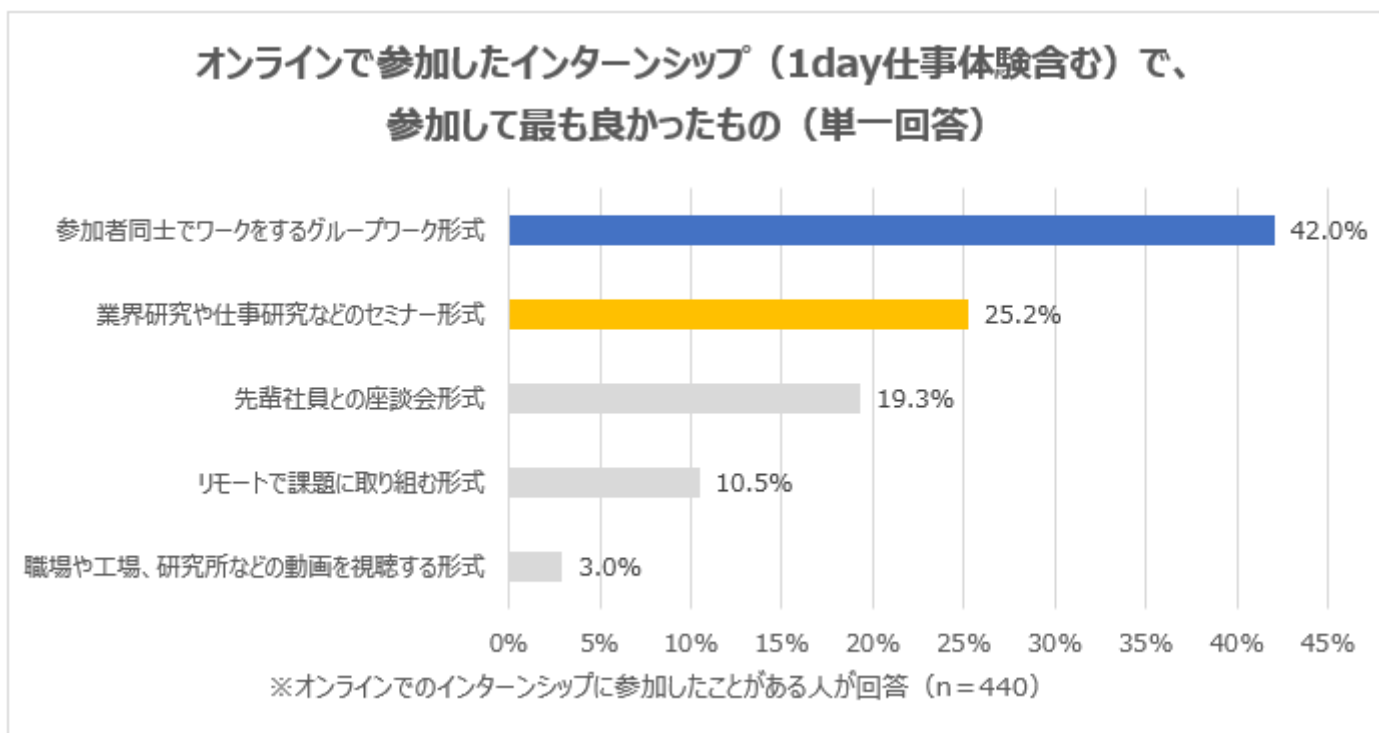
※オンラインでのインターンシップに参加したことがある人が回答（n=440）

(2) オンラインで参加したインターンシップは「業界研究や仕事研究などのセミナー形式」が最多



オンラインで参加したインターンシップ（1day 仕事体験含む）は、「業界研究や仕事研究などのセミナー形式」が最多で 78.4%、次いで「参加者同士でワークをするグループワーク形式」68.9%と続きます。新型コロナウイルスの影響で、初めてオンラインでのインターンシップ実施に踏み切る企業も多かったことから、オンラインコミュニケーションツールでの実施に置き換えやすい「セミナー形式」や「グループワーク形式」の実施が多くなっていると推察されます。

(3) オンラインで参加して良かったものは「参加者同士でワークをするグループワーク形式」がトップ



「オンラインインターンシップ（1day 仕事体験含む）」で参加して良かったものは、「参加者同士でワークをするグループワーク形式」が42.0%で最多。前述の「オンラインで参加したインターンシップの種類」では、「参加者同士でワークをするグループワーク形式」は、「業界研究や仕事研究などのセミナー形式」に次いで2番目の回答でしたが、参加して良かったものではトップになりました。参加者同士でコミュニケーションを取るものや、ワークを通して仕事を疑似体験できるインターンシップへの人気が高いことが分かります。

【参加して良かったオンラインインターンシップ】

- ・企画立案ワーク（グループワーク後に企画書を書いてみる）
- ・商品開発ワーク（グループで新商品のコンセプトを考える）
- ・新規事業立案ワーク（グループで新規事業を考える）
- ・販売促進立案ワーク（グループで販売促進のための企画を考える）
- ・営業体験ワーク（グループで営業戦略を立て、模擬企業に提案）

■調査概要

- ・調査対象：「あさがくナビ 2022（通年採用対応ジョブ型 インターンシップサイト）」へのサイト来訪者
- ・調査方法：「あさがくナビ 2022」にアクセスしたサイト来訪者に、アンケートのポップアップを表示
- ・調査期間：2020年8月28日～9月7日
- ・有効回答数：1,088名

東証一部上場

学情

